

「加賀百万石文化めぐり(冬編)リーフレット」の発行について

兼六園周辺文化の森等活性化推進実行委員会は、各文化施設が連携し、年間を通して展覧会やイベントを開催する「加賀百万石文化めぐり」を開催中です。

今回はその冬編として、12月から令和4年3月に開催する展覧会やイベント情報を掲載したリーフレットを発行しました。

1 主な展覧会

- ①「めぐるアール・ヌーヴォー展 モードのなかの日本工芸とデザイン」
アール・ヌーヴォーの時代を代表するアンリ・ヴァン・ド・ヴェルドやアルフォンス・ミュシャの作品、そして、初代宮川香山や杉浦非水など、同時代の日本の工芸やデザインの展開をご紹介します。多様な作品を通じて、異なる文化が出会い、めぐりめぐって互いに響きあうダイナミズムを感じてください。
会 期 12月25日(土)～令和4年3月21日(月・祝)
会 場 国立工芸館
観覧料 300円(一般)ほか

- ②「浮世絵にみる『忠臣蔵』」
年末といえば、『忠臣蔵』。歌舞伎の三大名作のひとつ『仮名手本忠臣蔵』は、人気の演目として、江戸時代の浮世絵の題材となりました。本特集では葛飾北斎の『仮名手本忠臣蔵』など21点を紹介します。
会 期 12月9日(木)～令和4年1月23日(日)
会 場 石川県立美術館
観覧料 370円(一般)ほか

- ③「日本画のてびき—近代から現代へ—」
日本画って何?ときかいたら「墨でかくアレかな」とか、「ああ掛け軸ね」とか、なんとなく、それらしい答えを思い浮かべていませんか?昨年に引き続き、「日本画の根っこ」がわかる特集展示です。
会 期 令和4年1月27日(木)～2月20日(日)
会 場 石川県立美術館
観覧料 370円(一般)ほか

2 主なイベント

①全国・いしかわの工芸講演会

(1) トークセッション「食のうつわ」

日 時 令和4年1月16日(日) 13時～

講 師 柳井友一氏 (secca inc.(株式会社 雪花)取締役)

聞き手 岩井美恵子氏 (国立工芸館 主任研究員)

会 場 国立工芸館

料 金 無料

(2) アール・ヌーヴォーの楽しみ方 異文化の出会いと交流をめぐって

日 時 令和4年2月27日(日) 13時30分～

講 師 稲賀繁美氏 (京都精華大学教授 国際文化学部長)

会 場 国立工芸館

料 金 無料

(3) 観光における工芸の可能性 (仮)

日 時 令和4年3月19日(土) 13時30分～

講 師 岩関禎子氏 (ザ・クリエイション・オブ・ジャパン事務局長)

会 場 県立美術館

料 金 無料

②冬の観能の夕べ

能1番、狂言1番を鑑賞できます。

日 時 令和4年1月22日、29日、2月5日、12日、3月5日 (全て土曜)
14時30分～16時30分頃 (開場: 13時30分)

会 場 県立能楽堂

料 金 前売券1,000円、当日券1,200円 (高校生以下無料)

③金沢芸妓の舞

金沢芸妓による踊りや太鼓、お座敷遊びの特別公演を実施します。

日 時 12月1日(水)、3日(金)、9日(木)、令和4年1月8日(土)、
11日(火)、14日(金)、24日(月)、31日(月)

14時～15時

※2、3月の開催日については、HPをご確認ください。

会 場 県立美術館

料 金 個人1,000円、団体800円 (15名以上)

※その他のイベント等につきましては、添付のリーフレットをご参照願います。
※掲載されている展覧会やイベントについては、やむを得ず変更となる場合がございます。お出かけの際は事前に各施設のホームページなどで最新の情報をご確認ください。

(事務担当)

県民文化スポーツ部文化振興課

担当：藤井、高橋

TEL:076-225-1371 (内線 3851)



兼六園周辺文化の森

日本橋

文化の森のミュージアムを巡ろう！

加賀百万石 文化めぐり

冬編

国立工芸館、県立美術館、金沢21世紀美術館など
兼六園周辺の18の文化施設を掲載

2021. 12.1_[水] - 2022. 3.31_[木]

お問い合わせ

兼六園周辺文化の森等活性化推進実行委員会(石川県文化振興課内)
☎076-225-1371(平日9:00~17:00) 後援:(公社)石川県観光連盟

掲載されている展覧会やイベント、並びに施設については、急遽、中止や延期、休館等の対応をさせていただく場合がありますので、お出かけの際は、事前に各施設のホームページなどで最新の情報をご確認ください。

国立工芸館

アール・ヌーヴォーはめぐる?
東洋と西洋の出会いから生まれた美の循環を
約150点の作品で紹介

めぐるアール・ヌーヴォー展 モードのなかの日本工芸とデザイン

2021年12.25〔土〕～2022年3.21〔月・祝〕



アンリ・ヴァン・ド・ヴェルド《トロポポン》
1898年頃 東京国立近代美術館蔵

アール・ヌーヴォーの時代を代表するアンリ・ヴァン・ド・ヴェルドやアルフォン・ス・ミュシャの作品、そして、初代宮川香山や杉浦非水など、同時代の日本の工芸やデザインの展開をご紹介します。多様な作品を通じて、異なる文化が出会い、めぐりめぐって互いに響きあうダイナミズムを感じてください。

関連
イベント

- ・2/6(日)13:30～14:30
担当学芸員によるレクチャー「アール・ヌーヴォーとめぐる、日本の工芸とデザイン」
- ・2/27(日)13:30～15:00
講演会「アール・ヌーヴォーの楽しみ方 異文化の出会いと交流をめぐって」
(EVENTページ参照)

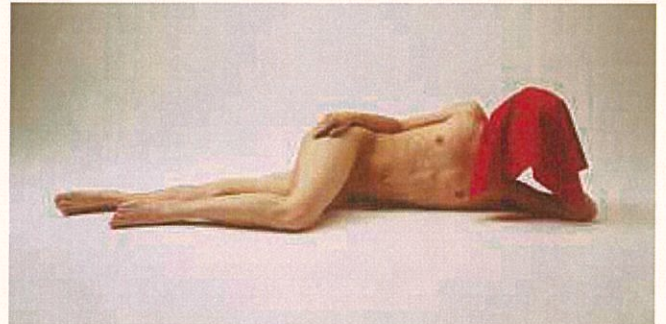
観覧料:300円(一般) ほか 国立工芸館 ☎050-5541-8600(ハローダイヤル)

金沢21世紀美術館

フェミニズムの視点から
アート表現をひも解く

ぎこちない会話への対応策 —第三波フェミニズムの視点で

2021年10.16〔土〕～2022年3.13〔日〕



潘逸舟《無題》2006
©Ishu Han, Courtesy of ANOMALY

本展覧会は、ゲストキュレーターのアーティスト・長島有里枝が、1990年代以降に活動を始めた10作家の作品について、フェミニズムの視点から新たな解釈可能性を見いだす試みです。

観覧料:1,200円(一般)
1,000円(ウェブチケット) ほか 金沢21世紀美術館 ☎076-220-2800

県立美術館

いざ、討ち入り!

浮世絵にみる『忠臣蔵』

2021年12.9〔木〕～2022年1.23〔日〕



葛飾北斎《仮名手本忠臣蔵(十一段目)》石川県立美術館蔵

年末といえば、『忠臣蔵』。歌舞伎の三大名作のひとつ『仮名手本忠臣蔵』は、人気の演目として、江戸時代の浮世絵の題材となりました。本特集では葛飾北斎の『仮名手本忠臣蔵』など21点を紹介します。

関連
イベント

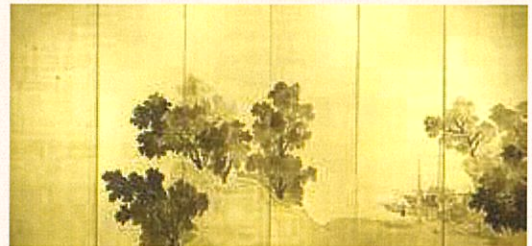
- 12月11日(土)13:30～15:00 土曜講座「浮世絵にみる『忠臣蔵』」
- 12月12日(日)14:00～16:15 映画上映会「最後の忠臣蔵」
- ※上映会は要申込(12/1締切)。
- 12/1以降の申込の場合は、美術館までお問い合わせください。

観覧料:370円(一般) ほか

いまさらきけない日本画の「いろは」第2弾

日本画のてびき —近代から現代へ—

2022年1.27〔木〕～2.20〔日〕



横山大観《長江の朝》大正元年 石川県立美術館蔵

日本画って何?ときかいたら「墨でかくアレかな」とか、「ああ掛け軸ね」とか、なんとなく、それらしい答えを思い浮かべていませんか? 昨年に引き続き、「日本画の根っこ」がわかる特集展示です。

観覧料:370円(一般) ほか

県立美術館 ☎076-231-7580

EXHIBITION

コレクション展示

「武士の装い」

2021年 **12.10** [金] ~ 2022年 **3.8** [火]

フォーマルから普段着まで
武士の服装に迫る

江戸時代、武士の服装は身分や家柄、季節や場面に応じて厳しく定められていました。本展では上級武士であった本多家に伝わる袴や鎧直垂、子供の着物などを通して武家の衣装をご紹介します。

観覧料：400円(一般) ほか

加賀本多博物館
☎076-261-0500



鎧直垂
(加賀本多家9代・本多政和の所用と伝わる)

前田土佐守家当主 京へ行く

2022年
1.16 [日] ~ **4.17** [日]

旅のつらづた

本展では、前田土佐守家の歴代当主たちが京へ行った目的、旅行の過程などを紹介するとともに加賀藩における前田土佐守家の地位や果たしてきた役割などを紹介します。

観覧料：310円(一般) ほか

前田土佐守家資料館
☎076-233-1561



黒漆塗黒糸威二枚胴具足
前田利政所用

言の葉の緑と花—文学と植物 〈前編・冬から春へ〉

2022年 **2.5** [土] ~ **3.27** [日]

山茶花、梅、桜……
季節を彩る文学の花束

草木や花が印象的に描かれた県ゆかりの作家の文学作品を、自筆資料や初版本など収蔵品の展示を通じてご紹介します。前編となる本展では、冬から春にかけての植物を中心に取り上げます。

観覧料：370円(一般) ほか

石川近代文学館
(石川四高記念文化交流館)
☎076-262-5464



室生犀星自筆色紙
「梅の枝もたらせてある茶棚かな」

企画展「ひな飾り展(仮)」

2022年 **2.12** [土] ~ **4.10** [日]

時代を象徴するひな道具

明治・大正・昭和のひな飾りを中心に、一緒に飾られた個性あるひな道具に注目して紹介します。豪華な道具だけではなく当時遊んだ人形やおもちゃなども残されており、時代を感じさせます。

観覧料：310円(一般) ほか

金沢くらしの博物館
☎076-222-5740



他にもいっぱい! 主な展覧会・展示

県立美術館 ☎076-231-7580
コレクション展「近代版画」など
2022年2月25日(金)~3月24日(木)

石川近代文学館(石川四高記念文化交流館)
☎076-262-5464

企画展「生誕150年記念 徳田秋聲」
2021年9月18日(土)~12月26日(日)

いしかわ生活工芸ミュージアム ☎076-262-2020
—歴史を紡ぐ郷土玩具— くまもと・いしかわ
2021年12月24日(金)~2022年3月14日(月)
福を呼ぶ ごりやくさん
2021年12月24日(金)~2022年3月14日(月)

しいのき迎賓館 ☎076-261-1111
からくり人形と、木彫・和傘・水引の世界
2022年1月8日(土)~16日(日)
いしかわ歴史遺産~のとりシマツツジ展~
2022年3月15日(火)~21日(月・祝)

金沢21世紀美術館 ☎076-220-2800
コレクション展2 BLUE
2021年11月20日(土)~2022年5月8日(日)

金沢能楽美術館 ☎076-220-2790
開館15周年・年内コレクション受贈記念特別展
—金沢出身の人間国宝・能楽太鼓方柿本豊次ゆかりの品を中心に—
2021年10月7日(木)~2022年3月6日(日)

中村記念美術館 ☎076-221-0751
企画展「〈はだ)と〈わざ)」
2021年10月1日(金)~12月26日(日)
企画展「タイガー&ゴールド~「虎図屏風」ときらめく工芸~
(同時開催)新春の茶道具」
2022年1月8日(土)~2月27日(日)

鈴木大拙館 ☎076-221-8011
企画展「大拙の姿貌(すがた)I」
2021年12月17日(金)~2022年2月13日(日)

金沢くらしの博物館 ☎076-222-5740
企画展「昔のあかり」
2021年12月4日(土)~2022年2月6日(日)

EVENT

全国・いしかわの工芸 講演会

2022年 1.16 [日] 2.27 [日] 3.19 [土]

無料・要申込

1/16(日)13:00～ トークセッション「食のうつわ」
伝統×最先端技術を用いて作る器で新たな食体験をプロデュースする柳井友一氏を迎え、食とうつわの可能性について考えます。

講師：柳井 友一氏 (secca inc. (株式会社 雪花) 取締役)

鳥取県倉吉市生まれ。金沢美術工芸大学を卒業後、株式会社VCケンウッド、多治見市陶磁器意匠研究所、金沢卯辰山工芸工房を経て、seccaに初期メンバーとして参画。デジタル3Dツールとフィジカルな手仕事の融合を軸に、オリジナルデザインの器で料理人と向き合い、食体験をつくり、ARやデザインオブジェの制作を行う。

聞き手：岩井 美恵子氏 (国立工芸館 主任研究員)

国立工芸館主任研究員。成城大学大学院文学研究科美学美術史専攻博士課程前期修了。岐阜県現代陶芸美術館学芸員、パナソニック汐留美術館学芸員を経て2021年より現職。陶芸を中心とした近現代の工芸を専門とする。

会場：国立工芸館 定員：40名(先着順)

2/27(日)13:30～ 講演会
「アール・ヌーヴォーの楽しみ方
異文化の出会いと交流をめぐって」

講師：稲賀 繁美氏 (京都精華大学教授 国際文化学部長)

東京大学大学院比較文化学比較文化専攻、単位取得退学、パリ第7大学博士課程修了。博士(文学)。三重大学助教授を経て、国際日本文化研究センター・総合研究大学院大学教授(副所長・研究科長)、2021年より現職。専門は比較文化学、比較文化史。サントリー学芸賞、倫理美術奨励賞、和辻哲郎文化賞など受賞多数。

会場：国立工芸館 定員：40名(先着順)

3/19(土)13:30～ 講演会「観光における工芸の可能性(仮)」

講師：岩間 禎子氏 (ザ・クリエイション・オブ・ジャパン事務局長)

工芸の未来に向けた活性化のため、職人から作家、研究者、美術から産業、地域と地域、異分野の専門家に至るまでを分け隔てなく繋いで各種活動を行う。一般社団法人ザ・クリエイション・オブ・ジャパン専務理事兼事務局長。文化庁「伝統工芸・用器原料の調査事業」委員(2018～2020)。一般財団法人川村文化芸術振興財団理事。1972年神奈川県生まれ。本業は美術商。

会場：県立美術館 定員：190名(先着順)

お申込み・お問い合わせ：☎076-225-1371 (県文化振興課内※平日9:00～17:00)
(WEB申込は「兼六園周辺文化の森」HPから)



柳井 友一氏



稲賀 繁美氏



岩間 禎子氏

観世流×宝生流～華の競演～

2022年 3.15 [火] 17:00～20:30頃(開場:16:00)



有料

能楽シテ方の二流派「観世流」と「宝生流」が石川の地に豪華共演します。

演目：観世流「清経」、宝生流「藤」

料金：前売券4,000円、当日券4,500円
(高校生以下無料)

チケット取扱：県立能楽堂、県立音楽堂
チケットボックス、香林坊大和プレイガイド
※チケットの販売開始は県立能楽堂のHPにてお知らせいたします。

会場：県立能楽堂

お問い合わせ：☎076-264-2598 (県立能楽堂)



県立能楽堂

金沢芸妓の舞

2021年 12.1 [水]、3 [金]、9 [木]

有料・要電話・メール・web申込

2022年 1.8 [土]、11 [火]、14 [金]

24 [月]、31 [月] 各日 14:00～15:00

※2、3月の開催日については、HPをご確認ください。

金沢芸妓による踊りや太鼓、お座敷遊びの特別公演を実施します。

料金：個人1,000円、団体800円(15名以上)

会場：県立美術館

お申込み・お問い合わせ：☎076-225-1371

(芸妓の技能向上実行委員会(県文化振興課内※平日9:00～17:00))



ミュージアムコンサート

2021年 12. 4 [土] 「二胡の響き」 13:30～14:00(開場13:00)



無料

2022年 1. 10 [月・祝] 「ヴァイオリン二重奏」 13:30～14:00(開場13:00)

2.20 [日] 「クラリネットの調べ」 14:30～15:00(開場14:00)

3. 6 [日] 「オーケストラ・アンサンブル金沢メンバーによる弦楽四重奏in国立工芸館」 14:30～15:00(開場14:00)

出演者：

12/4(土)：李彩霞(二胡)、清水史津(Pf)

1/10(月・祝)：根来かなう(Vn)、中川紗優梨(Vn)

2/20(日)：松永彩子(Cl)他

3/6(日)：オーケストラ・アンサンブル金沢メンバー

青木 惠音(Vn1)、若松みなみ(Vn2)、

古宮山由里(Va)、早川寛(Vc)

定員：12月～2月は各回190名(当日先着順)

3月は40名(抽選・要WEB申込・2/6(日)締切)

会場：12月～2月 県立美術館、3月 国立工芸館

お問い合わせ：☎076-225-1371 (県文化振興課内※平日9:00～17:00)

※3/6(日)のみ「兼六園周辺文化の森」HPより事前にお申込みください。



青木 惠音(Vn1) 若松みなみ(Vn2)



古宮山由里(Va) 早川寛(Vc)

冬の観能の夕べ

2022年 1.22、29、2.5、12、3.5 (全て土曜)



有料

14:30～16:30頃(開場:13:30)

能1番、狂言1番を鑑賞できます。

料金：前売券1,000円、当日券1,200円

(高校生以下無料)

チケット取扱：県立能楽堂、県立音楽堂
チケットボックス、香林坊大和プレイガイド、
金沢能楽美術館

※チケットの販売開始は県立能楽堂のHPにてお知らせいたします。

会場：県立能楽堂

お問い合わせ：☎076-264-2598 (県立能楽堂)



(公社)金沢能楽会提供

レトロ建築見学会

無料・要申込

毎週日曜日 午後開催

※日時等詳細は兼六園周辺文化の森HPからご確認ください。

兼六園周辺文化の森は、明治・大正の建物が並び、街歩きに絶好のエリアです。このエリアを代表する5つのレトロ建築の見どころを、ボランティアガイドがそれぞれ個別に解説する「レトロ建築見学会」を開催します。

定員：各回・各施設10名(先着順)

料金：無料(いしかわ赤レンガミュージアムのみ2館共通観覧券要)

申込：兼六園周辺文化の森HPよりWEB申込

※右の二次元コードからもお申込みいただけます。

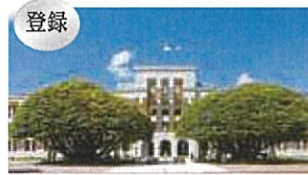
※お電話での申込みは受け付けておりません。ご了承ください。



いしかわ赤レンガミュージアム (旧金澤陸軍兵器支廠兵器庫)



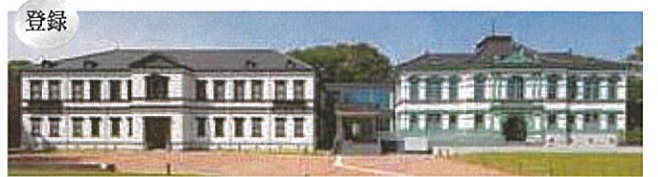
石川高記記念文化交流館 (旧第四高等学校本校館)



しいのき迎賓館 (旧石川県庁舎本館)



県立美術館広坂別館 (旧陸軍第九師団長官舎)



国立工芸館 (旧陸軍第九師団司令部庁舎・金沢信託社)

重文 …国指定重要文化財

登録 …国登録有形文化財

EVENT

2021年 12.4 5	しいのきクリスマスワークショップ 「クリスマスリースづくり」 「キャンドルづくり」 しいのき迎賓館 ☎076-261-1111		有料・要WEB申込	1.14	いしかわ歴史講座 「特産品から読み解く江戸時代一加賀藩の産物方政策一」 13:30～15:00 県立歴史博物館 ☎076-262-3417	無料・申込不要
11	赤絵細描で 寅年の置物をつくろう いしかわ生活工芸ミュージアム ☎076-262-2020		有料・要電話申込	2.22	れきはくゼミナール「能登天領の成立と変遷」 13:30～15:00 県立歴史博物館 ☎076-262-3417	無料・申込不要
12	企画展「生誕150年記念 徳田秋聲」 関連朗読会「町の踊り場」 (徳田秋聲作) 朗読 高田伸一氏(ナレーター) 14:00～15:00 石川近代文学館(石川四高記念文化交流館) ☎076-262-5464		無料・要電話申込 (11/12より受付開始)	2.23	寒糊炊き 9:30～15:00 県立美術館広坂別館 ☎076-221-8810	無料・申込不要
	しいのきライブラリー vol.17 ①13:30～②15:30～ しいのき迎賓館 ☎076-261-1111		無料・要WEB申込	2.25	加賀本多博物館 ギャラリートーク 14:00～14:30 加賀本多博物館 ☎076-261-0500	有料・申込不要
18	土曜講座 「コレクション展(近現代工芸)スライドトーク」 13:30～15:00(土曜講座は2021年12/11、2022年1/15、22、 2/19、26、3/12にも開催 詳細は美術館HP) 県立美術館 ☎076-231-7580		無料・申込不要	2.13	能楽堂探検ツアー 10:00～11:30 県立能楽堂 ☎076-264-2598	無料・要電話・メール申込
	2022年 1.9	わら細工で鶴に挑戦! いしかわ生活工芸ミュージアム ☎076-262-2020		2.20	鷹匠による放鷹術の実演(冬のおもてなし) 金沢城・兼六園管理事務所 ☎076-234-3800	無料・申込不要
			有料・要電話申込	2.5	金沢の郷土玩具で雛飾りを作ろう いしかわ生活工芸ミュージアム ☎076-262-2020	有料・要電話申込
			無料・申込不要	2.13	金沢城公園・兼六園 四季の花巡りツアー 春を迎える植物 10:00～12:00(受付9:30～)※当日受付先着20名程度 金沢城・兼六園管理事務所 ☎076-234-3800	無料・申込不要

加賀百万石回遊ルート ～江戸から令和まで堪能する、贅沢なまちあるき～

■金沢中央観光案内所 工芸体験

週末を中心に加賀友禅の手描き彩色体験など県内の伝統工芸体験を日替わりで開催します。



芸術文化ナイトシアター(芸能実演)

週末の夜間を中心に、いけば花、箏曲、邦楽、舞踊、民謡、太神楽、太鼓の中から、いくつかの伝統芸能が1時間のダイジェストで楽しめます。

※料金、スケジュールなど詳細は、ホームページ
www.hot-ishikawa.jp/news/196
でご確認ください。

※ご予約は右記二次元コードもしくはホームページ
www.kcs-inc.jp/chuoukankou/より
お申込みください。

☎076-224-4141(ケイ・シー・エス)



その他にもイベントがもりだくさん 公式HPをご覧ください。



■金沢城・兼六園四季物語

冬の段(ライトアップ): 2022年1月28日(金)～2月12日(土)、2月18日(金)、
2月19日(土)
詳細は県観光HP「ほっと石川旅ねっと」
でご確認ください。

石川の四季観光キャンペーン
実行委員会(県観光企画課内)
☎076-225-1542



※金沢城公園は毎日ライトアップ
しています。

■金沢城 重要文化財の特別公開

2022年3月19日(土)～21日(月・祝)、26日(土)～31日(木)
重要文化財に指定されている金沢城の石川門、三十間長屋、鶴丸倉庫の
内部を公開します。
金沢城・兼六園管理事務所 ☎076-234-3800

加賀百万石回遊ルート SAMURAI PASSPORT

「加賀百万石回遊ルート」にある対象の文化施設
12施設に1000円で2日間何度でも入場可能。

販売場所: 金沢駅観光案内所(JR金沢駅構内)、
金沢中央観光案内所(金沢ニューグランドビル1F)ほか
お問い合わせ: SAMURAI PASSPORT事務局 ☎076-266-4401



いしかわ子ども文化体験チャレンジスクール

～進め! 出世街道 2021～

2021.4.1[木]～2022.3.31[木]

このマークが
対象事業です



くわしくは、
HPをチェック▼



小中学生対象。兼六園周辺文化の森を中心に実施される、石川ならではの多彩な文化体験メニューに参加しながら、スタンプを集めるスタンプラリーです。スタンプ数に応じて「出世」し、クイズに正解すると豪華記念品をプレゼント! 目指せ「いしかわ文化将軍」!!



御朱印帳(スタンプラリー台帳)は
各対象施設にあります。

兼六園周辺マップ!!

おさんぽ

みどころ!

石川四高記念文化交流館

タイムスリップしたようなレトロな雰囲気も魅力

旧四高の校舎を利用し、四高生のくらしや石川県ゆかりの文学などについて展示。昔の教室を模した部屋もあり、建物全体がフォトジェニック!

☎076-262-5464

みどころ!

石川県立能楽堂

世界最古の舞台芸術「能楽」に触れよう!

Webで公演の有無をチェック!
公演がない日は能舞台見学のチャンス(無料)!

☎076-264-2598

広域マップ

金沢駅 兼六園口(東口) 武蔵ヶ辻 近江町市場 ひがし茶屋街 浅野川 尾川 香林坊 兼六園 金沢市役所 にし茶屋街

みどころ!

いしかわ生活工芸ミュージアム

石川県の伝統的工芸品が集結!

36業種ある石川県の伝統的工芸品をすべて展示。ユニークな工芸品がそろったミュージアムショップも必見です。

☎076-262-2020

金沢中央観光案内所
10:00~21:00(年中無休)
☎076-254-5020

みどころ!

石川県立美術館

石川ゆかりの美術工芸作品が揃う

石川県にゆかりのある作品が豊富に揃う。特に国宝「色絵雄香炉」は見逃せない!

☎076-231-7580

石川県文化財保存修復工房・石川県立美術館広坂別館

修復技術者の技が光る!

修復作業を常時見学できるスペースがあるのは日本でここだけ! 技術者の技を間近に目しよう!

☎076-221-8810

みどころ!

いしかわ赤レンガミュージアム

※12月15日(水)~25日(土)及び2月に10日間程度 臨時休館 (詳細はHPにてお知らせします)

<p>石川県立歴史博物館</p> <p>石川の歴史と文化を体感しよう!</p> <p>祭礼体感シアターなど、石川の歴史と文化を楽しく体感できる展示がいっぱいです。</p> <p>☎076-262-3236</p>	<p>加賀本多博物館</p> <p>本物の武士の姿を知ろう!</p> <p>江戸時代の重臣本多家に伝わる刀や甲冑など、実際に武士が使った品々は必見です。</p> <p>☎076-261-0500</p>
---	--

みどころ!

国立工芸館

国内外の近現代工芸コレクションが充実!

2020年に東京より移転した日本海側初の国立美術館。明治期に建てられた国登録有形文化財の旧陸軍施設を移築し、過去に撤去された部分や外観の色などを復元して活用しています。

☎050-5541-8600(ハローダイヤル)

金沢駅から兼六園周辺へのアクセスは、



バスで 兼六園口(東口)より

- ・3番、7番乗り場発着バス、もしくは「城下まち金沢周遊バス」乗車「広坂・21世紀美術館」下車
- ・6番乗り場発着バス(柳橋行きを除く)乗車「兼六園下・金沢城」もしくは「出羽町」下車

時刻表・停留所等 詳細はこちら



タクシーで 金沢駅より 約10分

相互割引をご利用ください!



主催展覧会の**半券**を提示すると、**割引料金**でご利用できます。

対象施設: 国立工芸館、県立美術館、県立歴史博物館、いしかわ生活工芸ミュージアム、金沢21世紀美術館、中村記念美術館、金沢ふるさと偉人館 (計7施設)

お問い合わせ

兼六園周辺文化の森等活性化推進実行委員会(石川県文化振興課内)
☎076-225-1371(平日9:00~17:00) <http://kenrokuen-bunkanomori.com/>

兼六園周辺文化の森

